



令和5年6月7日  
国土交通省関東地方整備局  
千葉国道事務所  
千葉県  
千葉市

## 「大災害から学ぶ千葉のインフラのあり方」をテーマに シンポジウムを開催します

～来るべき首都直下地震への備えを皆様に訴えます～

今年、1923年9月1日に発生した関東大震災から100年を迎える節目の年であるため、関東地方整備局では、関係機関と連携し、各地域でリレーシンポジウム等の取り組みを実施しています。

今般、国土交通省関東地方整備局千葉国道事務所、千葉県及び千葉市は、地域の課題や取組を踏まえた防災力の向上を目指し、シンポジウムを共催で開催します。

- 日時：令和5年6月26日（月）9時30分～11時45分（予定）
- 会場：千葉市役所1階 正庁（千葉市中央区千葉港1-1）
- 内容：基調講演、パネルディスカッション
- 参加方法：詳細については、別紙をご覧ください。  
会場参加（事前申込み） 200名（先着）  
オンライン参加（事前申込み） 500名程度
- その他：取材を希望される報道機関の方は、6月23日（金）までに  
下記へご連絡をお願い致します。

<発表記者クラブ> 竹芝記者クラブ 神奈川建設記者会 千葉県政記者会 千葉市政記者会  
千葉民間放送テレビ記者クラブ

<問い合わせ先>

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話：043-287-0311（代表） メールアドレス：ktr-794-jouhou@gxb.mlit.go.jp

副所長 茅根 壮一（ちのね そういち）（内線：205）

防災情報課長 原田 勝敏（はらだ かつとし）（内線：281）

(参考) 関東地方整備局の関東大震災 100 年の取り組み「連携・実践・わがこと化」について

首都直下地震に切迫性が指摘されるなか、今年には関東大震災 100 年にあたります。

首都直下地震で大きな被害が発生する地域を所管し、自らも道路、港湾、河川等のインフラを管理する関東地方整備局として、地域全体での対応力を強化するため、関係機関との連携を強化し、より実践的な応急対応を目指して訓練を行うとともに、それぞれが主体的に対応することの必要性・重要性を広く関東地域にお住まいの皆さんや関係する方々に訴えることを目的に、一連の取組を実施していきます。

1. リレーシンポジウム ～関係機関が連携し、各地域で開催～

- 1月16日(月) 東京都(実施済)
- 6月26日(月) 千葉県
- 7月10日(月) 埼玉県
- 7月21日(金) 山梨県
- 7月27日(木) 栃木県、神奈川県
- 7月28日(金) 茨城県
- 8月17日(木) 群馬県

(パネル展)

- 7月26日(水)～7月27日(木) 長野県(会場1)
- 7月29日(土)～7月30日(日) 長野県(会場2)

2. 関東大震災100年シンポジウム～フィナーレとして～

- 8月28日(月) 主催：国土交通省
- 8月26日(土)～8月28日(月) 関東大震災特別企画展

3. 首都直下地震対応訓練 ～実践的な訓練を実施～

- 8月 道路啓開訓練、緊急支援物資水上輸送訓練 等

4. 関東大震災ゆかりの地を巡るツアー ～切迫する首都直下地震をわがことととらえる～

- 7月22日(土)、23日(日) 国土交通省、国土地理院

「関東大震災 100 年の取組」の詳細はこちらから

<https://www.ktr.mlit.go.jp/bousai/index00000005.html>



千葉国道事務所 ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>

Twitter 情報 [https://twitter.com/mlit\\_chibakoku](https://twitter.com/mlit_chibakoku)



ホームページ



Twitter